

わらしべさん

～第二わらしべ園からの情報発信～

社会福祉法人わらしべ会：第二わらしべ園

枚方市長尾荒阪 2-3545

TEL:072-850-8406

HP:www.warasibe.or.jp/

facebook はこちらから→

発行責任者：西島利彦

編集者：石川あかり 小野慧 酒井瑠那



ソフトボール

▶ バッティング練習では、屋内や狭いスペースでも効果的な練習が出来るバドミントンの羽を使って練習しています。



練習再開！



▲隣のお弁当も美味しそうですね

昼食はなかなかの森で注文をしてデリバリーしたお弁当を食べました。たくさん体を動かしたおかげで、普段よりも美味しく感じられました。



新型コロナウイルス感染症防止のため、中止していたソフトボールの練習が感染予防を実施しながら6月末より再開されました。わらしべ園敷地内にある柔道場を利用して練習しています。

リモート面会

コロナウイルス対策の一環として、iPadとパソコンを使って、ZOOMで後見人さんとリモート面会をしています。久しぶりに後見人さんの顔を見ることができて、とても喜ばれています。



▲利用者さんはiPadを使用します

▼後見人さんはパソコンやスマートフォンなどを使用されます



法人全体研修



五月十八日、二十六日に法人全体研修を実施しました。例年は集会方式でしたが、今年度は新型コロナウイルス感染防止のためにZOOMを用いて行いました。事例研究発表では、第二わらしべ園からは阿部（生活支援員）が担当している利用者さんの生活場面での支援を発表しました。その他にも多岐にわたるテーマが各事業所の職員から発表されました。



▲実際の会場の様子です。

【職員研修】

- ・四月 自閉症eサービス
- ・五月 自閉症eサービス 法人全体研修
- ・六月 自閉症eサービス 法人サービス管理者研修
- ・七月 認定調査員現任研修



【お知らせ】

ワクチン接種：八月五日（一回目）と八月二十六日（二回目）に第二わらしべ園にて入所利用者さんと通所利用者さんの新型コロナウイルスのワクチン接種を行いました。



看護実習の受け入れ：新型コロナウイルスの感染対策をしっかりと行いながら香里ヶ丘看護専門学校の実習受け入れを行いました。施設実習のカリキュラムとして障害者支援施設の日中活動、自閉症支援などを学ばれました。職員にとっても自分たちの支援を見つめ直す良い機会になりました。



感染症対策：新型コロナウイルス感染防止として、「うがい・手洗い・アルコール消毒・検温・マスク着用」を継続して行っています。また職員による利用者さんへのウイルス感染のリスクを下げる為、毎月職員のPCR検査を行っています。これらの取り組みの積み重ねが利用者さんと職員の日常生活を守ることに直結すると願っています。



お茶会 開催

コロナ禍により外出ができない日々ですが、その代わりとして日中活動部でお茶会が開催されました。豪華なケーキや紅茶を用意して、喫茶やテラスで優雅なひと時を過ごしました。

施設入所支援でも、七月にレクリエーションを実施し、喫茶にてケーキとジュースを楽しみました。



8月14日

かき氷

イベント入浴

8月22日



5月1日

イベント入浴



ゴールデンウィーク期間の土曜日と日曜日に余暇イベントを行いました。

五月一日、普段とは違うイベント入浴を行いました。湯船には入浴剤（バスロマン）と葉菖蒲を入れました。浴室の中ではBGMあり、シャボン玉演出ありの特別な風呂にしました。入浴時間も少人数でゆっくりと入れるように工夫しました。

五月二日、第二わらしべ園に設置されているポットインアラジン2（プロジェクター搭載型シーリングライト）を活用して映画鑑賞会を行いました。職員手作りの入場チケットを配布したり、イスやソファを普段と違う配置にしてイベント性を高めて行いました。今回は男性棟の二階で行いましたので、余暇活動にあまり参加できていなかった利用者さんも参加でき、たくさんご利用者さんが映画を楽しむことが出来ました。

映画鑑賞会



5月2日

お盆の時期に夏のイベントを行いました。

八月十四日はイベント入浴を行いました。湯船には入浴剤を入れた後、夏を感じられるよう小さな浮き輪を浮かべました。また入浴後はソーダ味のアイスを食べました。

八月二十二日は、かき氷を作って食べました。自分で作ったかき氷はとても美味しかったようで、おかわりする利用者さんもいました。



写真は次のページ

